

令和5年度 早池峰地域合同パトロール

令和5年6月5日に、岩手南部森林管理署遠野支署の3名を含む関係機関総勢17名により、早池峰地域合同パトロールが実施されました。

パトロールは、早池峰地域に関係する自然保護課などの岩手県、花巻市・遠野市・宮古市とその自然公園保護管理員、三陸北部森林管理署、遠野支署が、共同して早池峰山及び薬師岳登山道の状況や、希少高山植物の盗掘、シカによる食害等の状況を把握し、今後の対策を検討するために、例年山開き（6月第二日曜日）前に実施されています。

出発前のミーティングを終え、早池峰山に向かう小田越班と薬師岳に向かう薬師岳班に分かれ、登山道及び高山植物についてパトロールを行いました。

私が担当した薬師岳登山道は、アオモリトドマツやハイマツ等からなる森林帯を抜け薬師岳山頂を目指す、片道1時間半程度の道のりですが、登山はほぼ未経験の身にとっては、中々の過酷な体験となりました。

そのような中、やっとの思いで到達した山頂では、一面に広がる北上山地のパノラマ絶景と、壮大な雲海に触れ、疲れを忘れるくらいの感動を覚えました。

今回、危険箇所や盗掘等はありませんでしたが、登山道の木道の一部老朽化等により、今後の応急・復旧対策等の必要性とその課題を確認し合うことができました。登山者の皆さんがマナーを守り、安心して登山を楽しみ、「あの絶景」を目に焼き付けていただくためにはパトロールが重要であり、その活動の一躍を担うことができた事に感謝します。

今後も、自然に触れその魅力に気づく人が益々増えるお手伝いが出来たらと思います。

遠野支署 土淵森林事務所 首席森林官 藤本貞信



出発前のミーティングの様子



薬師岳班パトロールの様子



山頂から眺める北上山地



薬師岳山頂（1,645m）